

初心者でも安心してはじめられる！  
仲間づくりで広がる  
はなっこりー栽培



「はなっこりーアパート」の大家さん  
とその他の住人（生産者）の皆さん

**は**なっこりーの美味しさをもっと全国に広めたい！そのためにももっと栽培面積を広げることが必要！というところで考えられたのが、**敢てに生産者が管理するアパート方式**。

「みんな農業者と一緒になれるから安心」、「軽いから運ぶのも楽」、「自分の好きな時間に作業でき、成果がすぐに見える」と評判も上々で、**初心者でも安心して始められる栽培方法だ**。

**作**り始めた頃は、認知度が低かったけど、最近では名前も浸透してきましたね」と語る河村さんは、現在12人の生産者とともに、30アールの畑ではなっこりーを栽培している。管理者である河村さんは、いわばはなっこりーアパートの大家さん。

「県内外で評判が良く、生産が追いつかないほどの人気なんです。東京へもフライト便で送っています」と笑顔で話す河村さんのもとへは、若い住人（生産者）の入居も相次ぎ活気づいている。



農の  
職人たちの



**今**年は相次ぐ台風の影響によって、はなっこりーの苗も被害を受けた。しかし取材に訪れた時には、台風後に改めて植えられた苗が生長し、収穫が始まっていた。  
「自然が相手だから大変な時もあるけど、太陽の下で体を動かせるし、生産が目に見えるので育てがいがあります」。そう力強く語る河村さん。頼り甲斐のある大家さんだ。  
**栽培を通じて、仲間の輪が広がっていくのがうれしいですね。みんなが集まれば目標ができます。これからさらにはなっこりーを**

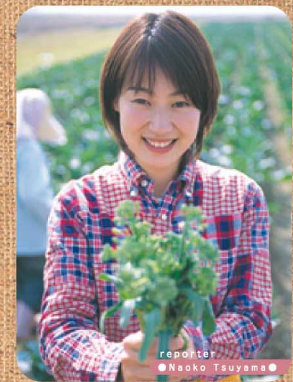


この言葉どおり、仲間づくりではなっこりーの栽培はもっと楽しく広がっていくのですね。

見 拜 顔 種



「楽しみながら活動。みんなの情報交換の場です」



**一日体験記**  
**津山菜穂子**さん  
「はなっこりーの歌」を歌っています！  
実は私、「はなっこりーの歌」の作詞を担当して、それを歌っているんです。今回のリポートで実際に生産者の皆さんのお話が聞けて、さらに「食べてはなっこりー」ですね。とても食べやすい野菜なので、皆さんも是非食べてみてください。いね。日はなっこりーの歌」については、裏表紙をチェック！  
**レポーター大募集中！！** 詳しくは裏表紙をご覧ください。



アパート方式ではなっこりーを栽培するメンバーの多くは、名田島農産物加工センターで週に数日、味噌や豆腐、餅づくりに励んでいる。「みんなで作業しながら、栽培や地域のことなく意見交換するんです。楽しいですよ。一人じゃないから安心ですよ。」